

高次脳機能障がい者を 地域で支えていくためにできること



高次脳機能障がいは、事故や病気による脳損傷の後遺症として生じる障がいです。記憶障がい、注意障がい、その他多種多様な症状を呈し、社会生活を送ることに支障をきたします。外見上わかりにくい事も多く、「見えない障がい」とも言われていますが、近年、高次脳機能障がいに対する注目度は急速に高まっており、支援の輪も広がってきています。

今回の講演会では、高次脳機能障がい者に対するリハビリテーションに多くの実績を持つ神戸大学大学院教授 種村留美先生による講演をはじめ、参加者の皆さんと一緒に、高次脳機能障がいを理解し、「高次脳機能障がいのある方を地域で支えていくためにできること」について考えます。

また、講演会場前のロビーでは、障がいのある人が働く作業所等によるオリジナルティに溢れた自主製品や飲食物などが販売されます。皆さま、お誘いあわせの上、是非お越し下さい！！

日 時 : 2014年10月18日(土) 13:30～ (開場 13:00)

会 場 : 宝塚市総合福祉センター3F 大ホール

定 員 : 200名

参加費 : 資料代 500円(共生の会 会員は無料)

申込方法 : FAX、郵送、メール、または電話で受付け

主 催 : NPO法人 宝塚高次脳機能障がい者 共生の会
社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会

後 援 : 宝塚市・阪神北泉民局

● プログラム ●

13:30 開 会 あいさつ

13:35 第1部 講演(神戸大学大学院教授 種村 留美 先生)

『高次脳機能障がいを持つ方の生活と就労に向けた支援』

14:20 第2部 高次脳機能障がい当事者・家族による体験談と支援者の話

15:35 第3部 ワークショップ『高次脳機能障害の理解から支援へ』

(グループでの意見交換)

16:25 閉 会 あいさつ

17:00 ~ 18:30 懇親会 当会場(総合福祉センター大ホール)

事前申込必要 先着 50名 参加費 ¥2,000(アルコールなし)

☆ 種村 留美 教授 プロフィール

神戸大学大学院教授、OT(作業療法士)、博士(保健学)、日本高次脳機能障害学会監事、高次脳機能障害作業療法研究会代表世話人、等。

OTとして、高次脳機能障害を持つ方への生活を見据えた支援に多くの実績を持つ。また、対象者の生活行動を援助するアプリケーションの開発にも携わる。

地域活動支援センターWakabaで毎週「認知リハビリ」としてグループリハビリテーションを実践中。

「視覚失認」、「高次脳機能障害に介入するとはどういうことか」高次脳機能障害学会マエストロシリーズ(医歯薬出版株式会社)、「機能障害別アプローチの実際—動作の高次脳機能障害—」(医学書院)、「図解作業療法技術ガイド」(共同医書出版社)など著書多数。

第2部 登壇者 プロフィール

☆ 当事者 38歳男性。

生来の硬膜動静脈奇形のため、平成11年11月、脳の血流が悪くなり、塞栓術の手術。平成24年7月、高次脳機能障がいと認められ退職。「Wakaba」で種村先生の認知リハビリを受けながら「ウィングル尼崎センター」で就労への準備を始め、今年7月1日から有効な技能習得のため、国立吉備高原職業リハビリテーションに入校。

☆「宝塚市障害者就業・生活支援センターあとむ」 所長 竹内 誠 氏

☆「ウィングル尼崎センター」
サービス管理責任者 木村 和史 氏

宝塚市総合福祉センター 案内図

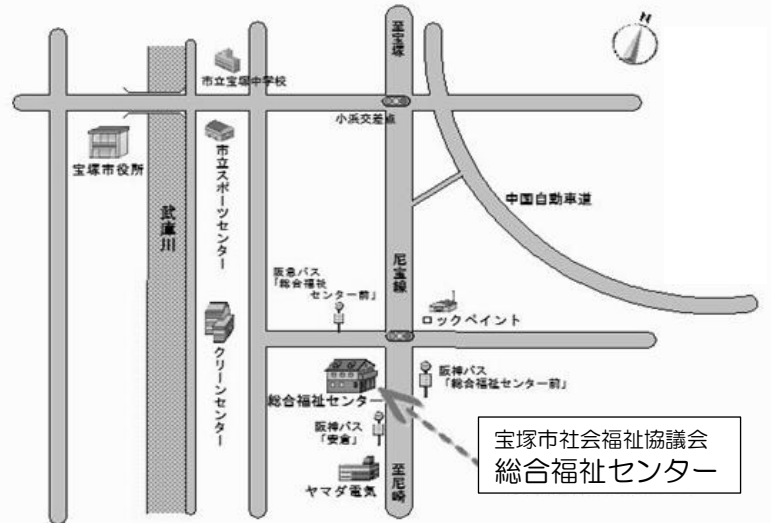
宝塚市安倉西 2 丁目 1-1

* 阪神バスを利用

JR 宝塚駅前（2 番乗り場）から
阪神尼崎、または阪神杭瀬駅北行きに乗車
「総合福祉センター」下車すぐ。
所要時間 約 15 分

* 阪急バスを利用

阪急逆瀬川東口から総合福祉センター行き
（6 番乗場）に乗車、下車すぐ。
所要時間 約 15 分
毎時 13 分発（1 時間に 1 本の運行）



* 駐車場には限りがありますので、公共機関にてお越しいただきますようお願い致します。
また、周辺商業施設への駐車もご遠慮下さい。

平成 26 年度講演会 申し込み用紙（FAX、郵送用） 締切 10 月 9 日（木）

参加者 氏名（所属団体・職種、専門資格等）

1 部 ~ 懇親会……参加の場合は○、不参加の場合は×を記入して下さい。
会員・非会員……該当のものを○で囲んで下さい。

氏 名	1 部	2 部	3 部	懇親会	会 員 非会員	所属団体	職 種
					会 員 非会員		
					会 員 非会員		
					会 員 非会員		
					会 員 非会員		

代表ご連絡先 氏名 _____ TEL _____
ご住所 _____
メールアドレス _____

* 懇親会に参加の場合は参加費 2,000 円が、別途必要です。当日徴収させていただきます。
* 手話通訳、要約筆記が必要な方は、必ず 10 月 9 日（木）までにご連絡、お申込みください。

お問い合わせ・お申込み

地域活動支援センター Wakaba（わかば） [開所日：火・水・木・金・土 10:00~16:00]
〒665-0034 宝塚市小林5-3-43 エスティ宝塚106号
TEL：0797-69-6523 FAX：0797-69-6524
E-mail：takarazuka@t-wakaba.org